

感覚運動医学講座 皮膚科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	長谷川 稔	平成25年6月-
准教授	尾山 徳孝	平成30年4月-
講師	飯野 志郎	平成18年10月-平成18年12月、平成24年4月-(平成29年8月-現職)
助教	井戸 英樹	平成16年8月-平成17年9月、平成20年10月-令和6年3月
助教	知野 剛直	平成26年4月-令和6年3月
助教	馬場 夏希	令和3年12月-

2. 研究概要

研究概要

1) 全身性強皮症の臨床研究と新規治療法の開発

全身性強皮症（以下、強皮症と略）は、自己免疫異常を背景に全身に線維化、血管障害をきたす膠原病である。厚生労働省の難病に指定されており、いまだ治療法が十分に確立されていない。このため、当教室では患者の臨床データの多施設レジストリの解析を進めたり、強皮症の動物モデルを用いて新規治療の探索を続けている。

・厚労省の全身性強皮症の研究班において、2021年1月から国内の18施設でレジストリを立ち上げ、当教室が中心となってその集積を行なっている。また、以前の研究班で集めたレジストリのデータを再度利用して解析したところ、4年後の皮膚硬化、間質性肺炎、手指潰瘍、身体機能のそれぞれを予測する因子が明らかとなつた。この結果を国際会議で発表し、国際雑誌に投稿した。

・ケモカインを標的とした抗体治療 以前に2種類の強皮症のマウスモデルにおいて、ケモカインCX3CL1を阻害するモノクローナル抗体投与による治療効果を明らかにし、リウマチ研究のトップジャーナルに報告し、プレスリリースを行なった。その有用性をより確かなものとするために、別の強皮症モデルである皮膚硬化型慢性GVHDマウスモデルにおいても本抗体治療の有用性を検討した。このモデルでは、皮膚だけでなく、肺にも強皮症にみられるような線維化が生じるが、抗CX3CL1抗体治療は皮膚や肺の炎症や線維化を用量依存性に有意に抑制した。また、その機序についてもRNAシークエンスなどを用いて解析し、CX3CL1の受容体を発現するマクロファージや炎症・線維化と関連するサイトカインの組織での発現抑制を介して作用することが明らかとなった。この成果を国際雑誌に投稿し、審査員に要求された実験を追加して再投稿した。我々の3種類の疾患マウスモデルでの有用性を根拠として、今後は実際の強皮症患者の臨床試験に発展させたい。

・上皮間葉移行を抑制する薬剤による新規治療 強皮症では、線維芽細胞だけでなく、血管内皮・皮周細胞、上皮細胞、脂肪細胞、骨髓由来のfibrocyteなどの前駆細胞が筋線維芽細胞などの間葉系細胞に移行して線維化が促進する可能性が指摘されている。我々は企業との共同研究の中で、独自の方法により上皮細胞が間葉系細胞に移行する系を阻害する薬剤を1200種類以上の化合物の中からスクリーニングした。その中からこれまでにL6H-15とL6283という2つの新しい化合物が、それぞれの内服によって強皮症のマウスモデルで上皮間葉移行を抑制して皮膚硬化を軽減させることを国際雑誌に報告した。他にも同じスクリーニング法で抽出した市販薬のひとつ（市販薬A）が、強皮症マウスモデルの炎症や線維化を有意に抑制することを認めており、drug repositioningの可能性を秘めていることを国際学会で報告した。独自のスクリーニング法でスクリーニングされたL6H-15、L6283、市販薬の3つのいずれもが、これまで当教室のマウス実験で有効性を示しており、本薬剤スクリーニング法が全身性強皮症をはじめとする線維化疾患の治療薬の開発に有用と考えられる。

・カルバイン阻害薬による新規治療 カルバイン阻害薬は、マウスにおいて肺線維症、皮膚の瘢痕形成、血管障害などを軽減する報告があり、強皮症の線維化、血管障害の治療薬として有用な可能性がある。カルバイン阻害薬のひとつであるALNを培養ヒト皮膚線維芽細胞に添加したところ、TGF-βによるSmad2/3のリン酸化が阻害され、コラーゲンやフィブロネクチンの産生が抑制された。そこで、ブレオマイシン誘導性強皮症モデルに腹腔内注射を行うと、皮膚と肺の炎症や線維化が有意に軽減した。本研究成果は、国際学会で発表し、国際雑誌に掲載された。カルバインを標的とした治療薬はいまだ承認されたものがないが、全身性強皮症などの線維化疾患の治療薬としての有用性をさらに検証する予定である。

2) 表皮に発現する蛋白デルモカインの役割の検討

我々は、表皮の上層に特異的に発現する分泌蛋白であるデルモカインの役割に関して、デルモカイン β /γ欠損マウスとデルモカイン α / β /γ欠損マウスを作成して検討してきた。その結果、デルモカインは皮膚の正常な角化や乾燥などの病態の炎症制御など皮膚の恒常性維持に重要であることが明らかとなり、以前に皮膚科学研究で最も権威のある国際雑誌に掲載され、プレスリリースを行なった。その後は、医学部の学生がこのプロジェクトを引き継ぎ、マウスのバックグラウンドにより、アトピー性皮膚炎や乾燥などの皮膚炎症性疾患におけるデルモカインの役割が異なるという興味深い知見を発見した。この結果は、5年に1回だけ開催される世界研究皮膚科学会で頭発表に選ばれ、学生自身が発表した。現在詳しい病態解析を進めている。

3) 血清中N結合型糖鎖プロファイル分析による乾癬の新規バイオマーカーの探索

キーワード

強皮症、乾癬、アトピー性皮膚炎、新規治療、バイオマーカー、皮膚真菌症、在宅治療

業績年の進捗状況

いずれの研究も順調に進んでおり、着実に成果が出てきている。また、並行して新たなプロジェクトも立ち上げている。

特色等

当教室は、厚生労働省の指定難病である全身性強皮症という膠原病を臨床と研究の専門のひとつとし、4施設で行われた医師主導試験においてリツキシマブ（抗CD20モノクローナル抗体）が有用な治療であることを2021年と2022年のLancet Rheumatolに報告して保健収載につながった。本疾患は、全身の線維化、血管障害を特徴とし、膠原病の中でも最も治療が難しく、予後不良の症例も少なくない。このため、他にも新規治療の開発が必要で、臨床研究と基礎研究の両面から検討を行なっている。臨床研究では、国内の専門施設に協力いただき、当教室がレジストリのとりまとめを行なって、本疾患の自然経過や予後とそれらの予測因子、治療の動向の把握についており、研究成果を本年度の国際会議で報告して論文投稿中である。基礎研究においては、以下のよう3つのアプローチで検討を進めている。1) マクロファージなどの組織への細胞浸潤を誘導するケモカインのひとつであるCX3CL1を抑制する抗体治療、2) 1200種類以上からスクリーニングした上皮間葉移行を抑制する化合物や市販薬による治療、3) カルバイン阻害薬による治療。強皮症のマウスモデルにこれらの薬剤を投与したところ、皮膚や肺の線維化や血管障害を抑制する効果が確認され、問題となる副作用はみられていない。将来的には、これらの薬剤を実際の強皮症患者や他の炎症性疾患や線維化疾患に投与する臨床試験へと発展させたい。また、薬剤の作用機序を検討する中で、強皮症の病態を明らかにする手がかりが得られるものと信じている。

もうひとつの大変な柱は、表皮に発現する糖蛋白デルモカインの役割の解明である。我々は、その役割をより明らかにするためにデルモカインの欠損マウスを世界に先駆けて作製し、その表現型を解析した。このマウスでは皮膚の保湿に重要なセラミドが減少し、角化と関連する様々な分子の発現に生じるため、毛が生えてくるまでは魚鱗癖のようなかさかさの皮膚を呈し、魚鱗癖などの角化異常疾患のモデルや病態解析に有用と考えられる。また、このマウスに代表的な皮膚炎症性疾患であるアトピー性皮膚炎、乾癬、接触皮膚炎などのモデルを用いた乾癬のモデルでのみ野生型マウスに比べて悪化がみられるなどを国際会議に報告した。しかし、バックグラウンドを変えることでアトピー性皮膚炎モデルがデルモカイン欠損マウスで悪化する場合があることを明らかにした。デルモカインは角化やバリア機能異常のみならず、免疫担当細胞にも作用して特定の炎症の制御に作用しているものと考えられ、さらには背景となる免疫環境の違いによって作用が一部異なる可能性が示唆される。本研究は、皮膚の角化異常や炎症性疾患におけるバリア機能と免疫異常とのクロストークの解明の一助になると思われる。当教室はデルモカインの研究では世界のトップを走っており、デルモカインの発現を促進するような治療が、将来的に実際の皮膚疾患患者に有用となる可能性を秘めており、臨床的な意義も大きい。

本学の理念との関係

当教室では、その分野における最先端の臨床研究・基礎研究を推進しており、その研究成果を皮膚科学やリウマチ学の国際的なトップジャーナルに発表し、プレスリリースや記者説明会などで報告してきている。また、これまでに3名の医学部生の研究指導（1人は国際学会で発表）、2人の海外からの留学生の研究指導にもあつてき。研究の大半は、市販されていない治療薬や独自に作製した遺伝子欠損マウスを用いた独創性の高いものであり、難治性の膠原病や皮膚疾患における最新治療の開発につながりうるものである。これらのことから、当教室での研究内容は『物事の道理や本質を深く追求し、理解して、知識や学問を深め得ること』という意味を持つ本学の理念によく合致したものであり、その意義は大きいと考える。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2017~2022年分	2023年分	2017~2022年分	2023年分
和文原著論文	21	7	—	—
英文論文	24	7	75.114(67.819)	25.3(25.3)
	27	8	85.413(78.118)	26.3(26.3)
	12	5	41.951(41.951)	33.1(33.1)
合計	40	13	127.364(120.069)	59.4(59.4)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2333128** Hasegawa M, Chasset F, Chong BF, Fiorentino DF, Fujimoto M, Nyberg F, Sato S, Wenzel J, Werth VP.: International exchange on the clinical practice and research of rheumatic skin diseases: A report of the 5th International Conference of Cutaneous Lupus Erythematosus., J Dermatol., 51(7), 881-884, 202407, DOI: 10.1111/1346-8138.17153., #3.1
- 2333129** Fujisaki M, Kasamatsu H, Nishimura K, Yoshida Y, Muneishi Y, Yamaguchi T, Nishino I, Konishi R, Ichimura Y, Okiyama N, Oyama N, Hasegawa M.: A case of anti-SAE1/2 antibody-positive dermatomyositis with extensive panniculitis: A possible cutaneous manifestation of treatment resistance., J Dermatol., 51(2), 301-306, 202402, DOI: 10.1111/1346-8138.17000., #3.1
- 2333130** Ishikawa Y, Tanaka N, Asano Y, Koderia M, Shirai Y, Akahoshi M, Hasegawa M, Matsushita T, Saito K, Motegi SI, Yoshifiji H, Yoshizaki A, Kohmoto T, Takagi K, Oka A, Kanda M, Tanaka Y, Ito Y, Nakano K, Kasamatsu H, Utsunomiya A, Sekiguchi A, Niijo H, Jinjin M, Makino K, Makino T, Ihn H, Yamamoto M, Suzuki C, Takahashi H, Nishida E, Morita A, Yamamoto T, Fujimoto M, Kondo Y, Komura K, Yanaba K, Bouaziz JD, Yoshizaki A, Hasegawa M, Varga J, Takehara K, Matsushita T.: Perspective to precision medicine in scleroderma. Front Immunol., 14, 1298665, 20240118, DOI: 10.3389/fimmu.2023.1298665, #7.3
- 2333132** Higashida S, Kodaka E, Iwasaki H, Sakai H, Oyama N, Hasegawa M.: A case of methotrexate-related lymphoproliferative disorder resolved with discontinuation of the drug: A literature review for clinical characteristics in 105 Japanese cases, J Cutan. Immunol. Allergy., 6(6), 255-257, 202312, DOI: 10.1002/cia2.12324 (症例報告), #1
- 2333133** Hasegawa T, Iino S, Fujisaki M, Okamura S, Baba N, Tanaka N, Takeuchi Y, Oyama N, Hasegawa M.: Two cases of acute-onset cystoid macular edema and serous retinal detachment associated with combined use of encorafenib and binimetinib for advanced melanoma: A possible confounding risk for drug intolerance, J Cutan. Immunol. Allergy., 6(6), 231-233, 202312, DOI: 10.1002/cia2.12325.
- 2333134** Sekine S, Oyama N, Hasegawa M.: Lichen Sclerosus: A Current Landscape of Autoimmune and Genetic Interplay., J Allergy Clin Immunol Pract., 11(10), 3250-3252, 202310, DOI: 10.1016/j.jaip.2023.06.060 (症例報告), #9.4
- 2333135** Doi R, Baba N, Kato H, Nakamura M, Matsushita S, Aoki M, Fujimoto N, Kato T, Iino S, Saito S, Yasuda M, Asai J, Ishikawa M, Yatsushiro H, Kawahara Y, Inafuku K, Matsuya T, Araki R, Teramoto Y, Hasegawa M, Nakama T, Nakamura Y.: Evaluation of prognostic prediction ability of the novel Japanese risk factor scoring system in a Japanese cohort of resectable cutaneous Hasegawa T, Iino S, Sekine S, Kitakaze K, Baba N, Oyama N, Hasegawa M.: An Aggressive Case of Infundibulocystic Squamous Cell Carcinoma on the Upper Lip: A Hybrid Pathology of Well-Differentiated and Infiltrative Variants., Dermatol Pract Concept., 13(4), 20231001, DOI: 10.5826/dpc.1304a254 (症例報告), #2.8
- 2333137** Nomiya H, Hamano T, Takaku N, Sasaki H, Usui K, Sanada S, Yamaguchi T, Kitazaki Y, Endo Y, Kamisawa T, Enomoto S, Shirafuji N, Matsunaga A, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Hasegawa M, Kimura H, Nishino I, Nakamoto Y.: Magnetic resonance imaging findings of the lower limb muscles in anti-mitochondrial M2 antibody-positive myositis., Neuromuscul Disord., 33(9), 74-80, 202309, DOI: 10.1016/j.nmd.2022.07.005 #2.9
- 2333138** Nomiya H, Hamano T, Takaku N, Sasaki H, Usui K, Sanada S, Yamaguchi T, Kitazaki Y, Endo Y, Kamisawa T, Enomoto S, Shirafuji N, Matsunaga A, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Hasegawa M, Kimura H, Nishino I, Nakamoto Y: Magnetic resonance imaging findings of the lower limb muscles in anti-mitochondrial M2 antibody-positive myositis, Neuromuscular Disorders, 33(9), 74-80, 202309, DOI: 10.1016/j.nmd.2022.07.005 #2.9
- 2333139** Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya A, Yamada M, Oyama N, Hasegawa M.: A cysteine proteinase inhibitor ALLN alleviates bleomycin-induced skin and lung fibrosis., Arthritis Res Ther., 25(1), 156, 20230825, DOI: 10.1186/s13075-023-03130-7, #4.9
- 2333140** Sekine S, Iino S, Nishimura K, Okamura S, Kasamatsu H, Oyama N, Hirai K, Hasegawa M.: A case of refractory hypertrophic lupus erythematosus on the face whose irreversible skin fibrosis was treated by local full-thickness skin graft under disease control with a combined use of topical and systemic immunosuppressants, and hydroxychloroquine, J Cutan Immunol Allergy., 6(2), 63-65, 202304, DOI: 10.1002/cia2.12327 (症例報告), #4.1

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 國際会議論文

- 2333141** Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya N, Utsunomiya A, Yamada M, Oyama N, Hasegawa M.: A calpain inhibitor ALLN alleviates bleomycin-induced skin and lung fibrosis, 5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023), 202305
- 2333142** Chino T, Imai M, Kasamatsu H, Hasegawa T, Nishimura K, Uchida S, Niwa S, Oyama N, Hasegawa M: Epalrestat, an aldose reductase inhibitor, alleviates bleomycin-induced skin fibrosis in mice: Drug repositioning study for human systemic sclerosis, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 143(5s), 202305
- 2333143** Uesugi-Uchida S, Hasegawa M, Matsushita T, Tokunaga T, Fujimoto M and Ministry of Health, Labour and Welfare's Systemic Sclerosis Research Group: Predictive Factors for the Clinical Course of Early-Onset Severe Cases with Systemic Sclerosis in Japan: A Multicenter Prospective Observational Study, 5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023), 202305
- 2333144** Hasegawa T, Utsunomiya A, Kasamatsu H, Chino T, Matsushita T, Ishii N, Ogasawara H, Ikeda W, Obara T, Oyama N, Hasegawa M.: Blockade of CX3CL1-CX3CR1 pathway inhibits skin and lung fibrosis via attenuating macrophage recruitment in sclerodermatous chronic graft-versus-host disease model mice, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 143(5s), 202305
- 2333145** Nishimura K, Oyama N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Chino T, Tokunaga T, Higashi K, Saito K, Yamada K, Hasegawa M: A serum N-glycan profile is a novel biomarker for the clinical management of psoriasis, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 143(5s), 202305
- 2333146** Kawate K, Shimizu T, Chino T, Oyama N, Hasegawa M: Common and different roles of dermokine in skin diseases based on mouse genetic background, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 143(5s), 202305

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

- 2333147** 長谷川 稔: 限局性強皮症: 石河 晃: 最新ガイドラインに基づく皮膚疾患 診療指針2023-’ 24, 総合医学社, 51-54, 20230520, 978-4-88378-469-1

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2333148** 前川武雄、伊藤孝明、出月健夫、太田真由美、坂井浩志、皿山泰子、田中隆光、新原寛之、伏間江貴之、牧野公治、八代 浩、近藤晃代、浅野善英、中西健史、茂木精一郎、吉野雄一郎、藤原 浩、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-5 下腿潰瘍・下肢静脈瘤診療ガイドライン(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 134(2), 225-272, 20240220, DOI: 10.14924/dermatol.134.225

- 2333149** 浅野善英、浅井 純、石井貴之、岩田洋平、小寺雅也、宮部千恵、内山明彦、小川陽一、岡村 賢、岸部麻里、小池雄太、壽 順久、藤本徳毅、宮城拓也、山口由衣、吉崎 歩、大森礼子、中西健史、藤原 浩、前川武雄、茂木精一郎、吉野雄一郎、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-4 膜原病・血管炎にともなう皮膚潰瘍診療ガイドライン(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 134(1), 1-62, 20230120, DOI: 10.14924/dermatol.134.1
- 2333150** 中西健史、池上隆太、大森 俊、加藤裕史、小森敏史、清水知道、杉田和成、谷崎英昭、中島英貴、林周次郎、松尾梨沙、三井 広、柳澤宏人、山口道也、山崎 修、西出 薫、浅野善英、藤原 浩、前川武雄、茂木精一郎、吉野雄一郎、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷・熱傷ガイドライン(2023)-3 糖尿病性皮膚潰瘍・壞疽診療ガイドライン(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 133(13), 2969-3024, 20231226, DOI: 10.14924/dermatol.133.2969
- 2333151** 藤原 浩、大澤亮吉、大塚正樹、加古智子、加古智子、吉崎英司、山口道也、山崎 修、西出 薫、浅野善英、藤原 浩、前川武雄、茂木精一郎、吉野雄一郎、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-2 褥瘡診療ガイドライン(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 133(12), 2735-2797, 20231120, DOI: 10.14924/dermatol.133.2735
- 2333152** 茂木精一郎、有馬 豪、一木稔生、植田郁子、岡田克之、金子 栄、加納宏行、倉繁祐太、清水 晶、澄川靖之、高橋秀典、玉城善史郎、徳山道生、部屋幸司、藤田英樹、浅野善英、中西健史、藤原 浩、前川武雄、吉野雄一郎、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-1 創傷一般(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 133(11), 2519-2564, 20231020, DOI: 10.14924/dermatol.133.2519
- 2333153** 川上民裕、有村義宏、池田高治、石黒直子、石津明洋、伊藤吹夕、猪原登志子、沖山奈緒子、小野さち子、要 伸也、岸部麻里、小寺雅也、渋谷倫太郎、菅原弘二、鈴木和男、清島真理子、田中麻衣子、辻本 康、長谷川 稔、張田 豊、古川福実、宮脇義垂、山口由衣、吉崎 歩: 皮膚血管炎・血管障害診療ガイドライン2023—IgA血管炎、クリオグロブリン血症性血管炎、結節性多発動脈炎、リベド様血管症の治療の手引き(2023) 日本皮膚科学会雑誌, 132(10), 2270-2294, 20221020
- 2333154** 吉野雄一郎、天野正宏、飯野志郎、尾本陽一、沢田成人、鹿児島浩、齊藤 亨、境 恵祐、土井直孝、橋本 彰、林 昌浩、牧野成、増田未散、間所直樹、三木田直哉、安田正人、山田勝裕、浅野善英、中西健史、藤原 浩、前川武雄、茂木精一郎、長谷川 稔、藤本 学、立花隆夫: 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-6 热傷診療ガイドライン(第3版), 日本皮膚科学会雑誌, 134(3), 509-557, 20230320, DOI: 10.14924/dermatol.134.509
- b. 原著論文(審査無)**
- c. 総説**
- 2333155** 長谷川 稔: 全身性強皮症と限局性強皮症 動物モデルを用いた基礎研究, Visual Dermatology, 23(1), 29-33, 20231225
- 2333156** 長谷川 稔: デルモカインと皮膚バリア, 皮膚科, 4(2), 224-231, 20230828
- 2333157** 長谷川 稔: 関節リウマチ・膠原病診療のピットフォールを回避するためにNo.3 皮膚症状、炎症と免疫, 31(3), 20230420
- d. その他研究等実績(報告書を含む)**
- 2333158** 長谷川 稔: 血流障害による皮膚症状, 2023年度日本皮膚科学会研修講習会テキスト 一必須(夏) 一, 1-12, 202308
- 2333159** 長谷川 稔: 特別講演1 デルモカインの皮膚のバリア、炎症における役割, 第37回角化症研究会 記録集, 52-56, 202307
- 2333160** 長谷川 稔: 自己免疫疾患におけるステロイド内服のテーパリングのルーチン, Visual Dermatology, 22, 110-111, 20230620
- 2333161** 牧野雄成、長谷川 稔、藤本 学: 多施設患者登録システムによる、全身性強皮症の臨床像、自然経過、進行予測、病因、治療反応性の解析、令和4年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業・強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン・疾患レジストリに関する研究 令和4年度 総括・分担研究報告書, 213-214, 202305
- 2333162** 長谷川 稔、松下貴史、浅野善英、植田郁子、沖山奈緒子、川口鎮司、熊ノ郷 淳、桑名正隆、後藤大輔、神人正寿、高橋裕樹、波多野 将、濱口儒人、牧野雄成、茂木精一郎、山本俊幸、金谷泰宏、鳴 良仁、安岡秀剛、田中住明、麦井直樹、藤本 学: 多施設共同による全身性強皮症の臨床像・自然経過・進行予測・治療反応性の解析、令和4年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業・強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン・疾患レジストリに関する研究 令和4年度 総括・分担研究報告書, 213-214, 202305
- 2333163** 藤本 学、浅野善英、植田郁子、沖山奈緒子、川口鎮司、熊ノ郷 淳、桑名正隆、後藤大輔、神人正寿、高橋裕樹、長谷川 稔、波多野 将、濱口儒人、牧野雄成、茂木精一郎、山本俊幸、磯村洋平、金谷泰宏、金子詩子、鳴 良仁、清水正樹、田中住明、牧 尚孝、松下貴史、宮前多佳子、麦井直樹、安岡秀剛、吉崎 歩: 総括研究報告書 強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン・疾患レジストリに関する研究 令和4年度 総括・分担研究報告書, 213-214, 202305
- 2333164** 藤本 学、浅野善英、植田郁子、沖山奈緒子、川口鎮司、熊ノ郷 淳、桑名正隆、後藤大輔、神人正寿、高橋裕樹、長谷川 稔、波多野 将、濱口儒人、牧野雄成、茂木精一郎、山本俊幸、磯村洋平、金谷泰宏、金子詩子、鳴 良仁、清水正樹、田中住明、牧 尚孝、松下貴史、宮前多佳子、麦井直樹、安岡秀剛、吉崎 歩: 総括研究報告書 強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン・疾患レジストリに関する研究 令和4年度 総括・分担研究報告書, 213-214, 202305
- e. 國際会議論文**
- (B) 学会発表等
- (1) 國際学会
- a. 招待・特別講演等
- 2333165** Hasegawa M: Early diagnosis and treatment of systemic sclerosis. Annual National Conference of Dermatology and Venereology 2023, 20231124
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演(口演)
- 2333166** Kawate K, Shimizu T, Chino T, Oyama N, Hasegawa M: Common and different roles of dermokine in skin diseases based on mouse genetic background, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s124
- d. 一般講演(ポスター)
- 2333167** Hasegawa T, Utsunomiya A, Kasamatsu H, Chino T, Matsushita T, Ishii N, Ogawara H, Ikeda W, Imai T, Obara T, Oyama N, Hasegawa M: Blockade of CX3CL1-CX3CR1 pathway inhibits skin and lung fibrosis via attenuating macrophage recruitment in scleroderma chronic graft-versus-host disease model mice, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, ポスター, s267
- 2333168** Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya A, Yamada M, Oyama N, Hasegawa M: A calpain inhibitor ALLN alleviates bleomycin-induced skin and lung fibrosis, 5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023), 20230509
- 2333169** Chino T, Imai M, Kasamatsu H, Hasegawa T, Nishimura K, Uchida S, Niwa S, Oyama N, Hasegawa M: Epalrestat, an aldose reductase inhibitor, alleviates bleomycin-induced skin fibrosis in mice: Drug repositioning study for human systemic sclerosis, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s254
- 2333170** Uesugi-Uchida S, Hasegawa M, Matsushita T, Tokunaga T, Fujimoto M and Ministry of Health, Labour and Welfare's Systemic Sclerosis Research Group: Predictive Factors for the Clinical Course of Early-Onset Severe Cases with Systemic Sclerosis in Japan: A Multicenter Prospective Observational Study, 5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023), 20230509
- 2333171** Nishimura K, Oyama N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Chino T, Tokunaga T, Higashi K, Saito K, Yamada K, Hasegawa M: A serum N-glycan profile is a novel biomarker for the clinical management of psoriasis, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s75

- 2333172** Kawate K, Shimizu T, Chino T, Oyama N, Hasegawa M: Common and different roles of dermokine in skin diseases based on mouse genetic background, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s124
- 2333173** Hasegawa T, Utsunomiya A, Kasamatsu H, Chino T, Matsushita T, Ishii N, Ogasawara H, Ikeda W, Imai T, Obara T, Oyama N, Hasegawa M: Blockade of CX3CL1-CX3CR2 pathway inhibits skin and lung fibrosis via attenuating macrophage recruitment in sclerodermatous chronic graft-versus-host disease model mice, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s127
- 2333174** Hasegawa T, Utsunomiya A, Kasamatsu H, Chino T, Matsushita T, Ishii N, Ogasawara H, Ikeda W, Imai T, Obara T, Oyama N, Hasegawa M: Blockade of CX3CL1-CX3CR5 pathway inhibits skin and lung fibrosis via attenuating macrophage recruitment in sclerodermatous chronic graft-versus-host disease model mice, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プログラム, s127
- 2333175** Hasegawa T, Utsunomiya A, Kasamatsu H, Chino T, Matsushita T, Ishii N, Ogasawara H, Ikeda W, Imai T, Obara T, Oyama N, Hasegawa M: Blockade of CX3CL1-CX3CR3 pathway inhibits skin and lung fibrosis via attenuating macrophage recruitment in sclerodermatous chronic graft-versus-host disease model mice, ISID2023 第1回国際研究皮膚科学会International Societies for Investigative Dermatology 2023, 20230510, プロダクツ, s127

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

- 2333176** 長谷川 稔: 皮膚エリテマトーデスに関する最近の話題, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1314

b. シンポジスト・パネリスト等

- 2333177** 飯野 志郎: 皮膚悪性腫瘍まるごとアップデート 「基底細胞癌の切除マージンと関連するリスク因子について」, 第39回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 20230804, プロカラム・抄録集, 101

c. 一般講演（口演）

- 2333178** 小高愛莉奈、飯野志郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章: 背部の皮下結節, 第40回日本皮膚病理組織学会-2024-, 20240127, 抄録集, 51

- 2333179** 小高愛莉奈、飯野志郎、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米元菜採、木村純也、福島万奈、今村好章、八代 浩: 診断に苦慮した腰背部線維形成性悪性黒色腫の1例, 第39回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 20230804, プロカラム・抄録集, 222

- 2333180** 高橋秀典、尾山徳孝、長谷川 稔: 外陰部カンジダ症に対するミコナゾール硝酸塩含有石鹼の有効性に関する検討, 第75回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 20230916, プロカラム・抄録集, 207

- 2333181** 山内悠大、藤崎美沙子、東田晋太郎、笠松宏至、知野剛直、尾山徳孝、長谷川 稔、小林久人、閑根史織: 尿管癌に対するベンプロリズマブ投与中に発症した水瘤性類天疱瘡の1例, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1355

- 2333182** 北野祐平、東田晋太郎、山内 悠大、西村健太郎、笠松宏至、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔: 抗IL-23p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエベリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の1例, 第53回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会, 20231209, プロカラム・抄録集, 224

- 2333183** 小林知子、宮永美紀、尾山徳孝、長谷川 稔、河原謙一: 幼児期の全爪甲病変で発症した小児尋常性乾癬の1例, 第38回日本乾癬学会学術大会, 20230825, プロカラム・抄録集, 187

- 2333184** 小高愛莉奈、笠松宏至、西村健太郎、飯野志郎、尾山徳孝、長谷川 稔、今村昌駿、今村好章: 全身性強皮症の患者に生じた両耳介後部の紅色局面, 第39回 日本皮膚病理組織学会, 20230415, 抄録集, 37

- 2333185** 岡村咲由莉、飯野志郎、閑根史織、長谷川 巧、笠松宏至、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔: 全身の基底細胞癌において深部切除マージンの決定に寄与する因子に関する後方視的検討, 第38回日本皮膚外科学会総会・学術集会, 20230722, プロカラム・抄録集, 59

- 2333186** 山内 悠大、長谷川 巧、西村健太郎、尾山徳孝、長谷川 稔、河原謙一: ヒドロキシクロロキンが奏効した網状紅斑性ムチン沈着症の1例, 第53回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会, 20231208, プロカラム・抄録集, 208

- 2333187** Komura K, Hasegawa M: Ultrasound Visualizes Peripheral Vascular Dysfunction I in Systemic Sclerosis, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1344

d. 一般講演（ポスター）

- 2333188** 北風光平、西村健太郎、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川 稔、濱 尚子、畠 郁江: 出産を契機に再燃した遺伝性血管性浮腫2型に対し、ペロトランルスタート内服とイカチバント皮下注射の併用が発作予防と症状抑制に奏効した女性例, 第51回日本臨床免疫学会総会, 20231006, プロカラム・抄録集, 114

- 2333189** Hasegawa T, Oyama N, Kasamatsu H, Chino T, Inoue D, Yoshida Y: A case of acrokeratosis paraneoplastica responded to anti-ovarian cancer therapy, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1375

- 2333190** Komura K, Hasegawa M: Ultrasound Visualizes Peripheral Vascular Dysfunction I in Systemic Sclerosis, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1344

- 2333191** 藤崎美沙子、笠松宏至、宗石依子、尾山徳孝、長谷川 稔、濱村尚子: HLA-A31陽性の母子に生じたカルバマゼピン誘発性薬疹, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1386

e. 一般講演

- 2333192** 飯野 志郎: 耳介や前額・こめかみの皮膚悪性腫瘍に対する手術, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1173

- 2333193** 長谷川 稔: 血流障害による皮膚症状, 2023年度日本皮膚科学会研修講習会 必須(夏), 20230826

- 2333194** 欠田成人、天野正宏、飯野志郎、尾本陽一、鹿児山浩、齊藤 亨、境 恵祐、土井直孝、橋本 彰、林 昌浩、牧野雄成、増田未散、間所直樹、三木田直哉、安田正人、山田勝裕、吉野雄一郎: ガイドラインに則った熱傷診療の要点, 第122回日本皮膚科学会総会, 20230601, プロカラム・抄録集, 1263

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

- 2333195** 北風光平、西村健太郎、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川 稔、濱 尚子、畠 郁江：遺伝性血管性浮腫2型に対し、ペロトラルスタッフ内服とイカチバント皮下注射の併用が奏効した女性例、日本皮膚科学会北陸地方会第478回例会、20230625、アカデミー・抄録集、3
- 2333196** 松田堯子、笠松宏至、内田沙織、峰岸芳樹、尾山徳孝、長谷川 稔、古賀浩嗣、石井文人：DPP-4阻害薬内服中に発症したBP180末端抗体陽性の水疱性類天疱瘡の1例、第74回日本皮膚科学会中部支部学術大会、20231028、アカデミー・抄録集、119
- 2333197** 関根史織、尾山徳孝、長谷川 稔、八木洋輔：治療に難渋している成人発症keratotis lichenoides chronicaの1例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、1
- 2333198** 西村健太郎、松田堯子、宗石依子、尾山徳孝、長谷川 稔、榎本崇一、石黒和守：突発性ハーレクイン症候群を疑った1例、日本皮膚科学会北陸地方会第481回例会、20240218、アカデミー・抄録集、1
- 2333199** 北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔：抗IL-23 p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエペリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の1例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、3
- 2333200** 西村健太郎、尾山徳孝、長谷川 稔、細野奈穂子、江守裕子：アルプロスタジル点滴と瀉血療法の併用療法が奏効した真性多血症に伴う指尖部動脈塞栓疑いの一例、日本皮膚科学会北陸地方会第478回例会、20230625、アカデミー・抄録集、4
- 2333201** 松田堯子、飯野志郎、小高愛莉奈、関根史織、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章、菅田美穂：右大腿部に発症した atypical spindle cell lipomatous tumor の1例、日本皮膚科学会北陸地方会第481回例会、20240218、アカデミー・抄録集、4
- 2333202** 尾山徳孝、松田堯子、笠松宏至、内田沙織、長谷川 稔、古賀浩嗣、石井文人：DPP-4阻害薬内服中に発症したBP180末端IgG抗体陽性の水疱性類天疱瘡の1例：抗原エビビトープ認識に関する知見、日本アレルギー学会北陸支部第5回地方会、20231123、アカデミー・抄録集
- 2333203** 長谷川 稔、藤崎 美沙子、尾山徳孝：多発性の脂肪織炎を伴った抗SAE1/2抗体陽性の皮膚筋炎、第196回日本皮膚科学会鹿児島地方会—金蔵拓郎教授退任記念一、20240331、抄録集、14
- 2333204** 小高愛莉奈、飯野志郎、笠松宏至、西村健太郎、尾山徳孝、長谷川 稔、今村昌駿、今村好章：全身性強皮症の経過中に両耳介と周囲に対称性に生じた肥厚性エリテマトーデスの1例、第74回日本皮膚科学会中部支部学術大会、20231028、アカデミー・抄録集、131
- 2333205** 小林知子、尾山徳孝、宮永美紀、長谷川 稔、河原謙一：全指趾の爪甲病変を初発症状とした小児尋常性乾癬の1例、第87回日本皮膚科学会東京支部学術大会、20231118、アカデミー・抄録集、191
- 2333206** 松田堯子、飯野志郎、小高愛莉奈、関根史織、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章、菅田美穂：右大腿部に発症した atypical spindle cell lipomatous tumor の8例、日本皮膚科学会北陸地方会第481回例会、20240218、アカデミー・抄録集、4
- 2333207** 関根史織、尾山徳孝、長谷川 稔、八木洋輔：治療に難渋している成人発症keratotis lichenoides chronicaの4例、日本皮膚科学会北陸地方会第483回例会、20231217、抄録集、1
- 2333208** 北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔：抗IL-23 p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエペリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の8例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、3
- 2333209** 北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔：抗IL-23 p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエペリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の2例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、3
- 2333210** 関根史織、尾山徳孝、長谷川 稔、八木洋輔：治療に難渋している成人発症keratotis lichenoides chronicaの3例、日本皮膚科学会北陸地方会第482回例会、20231217、抄録集、1
- 2333211** 北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔：抗IL-23 p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエペリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の7例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、3
- 2333212** 北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔：抗IL-23 p19抗体製剤投与中の乾癬患者に生じたエペリゾンによる急性汎発性発疹性膿疱症の5例、日本皮膚科学会北陸地方会第480回例会、20231217、抄録集、3
- 2333213** 松田堯子、飯野志郎、小高愛莉奈、関根史織、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章、菅田美穂：右大腿部に発症した atypical spindle cell lipomatous tumor の7例、日本皮膚科学会北陸地方会第481回例会、20240218、アカデミー・抄録集、4
- 2333214** 松田堯子、飯野志郎、小高愛莉奈、関根史織、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章、菅田美穂：右大腿部に発症した atypical spindle cell lipomatous tumor の6例、日本皮膚科学会北陸地方会第481回例会、20240218、アカデミー・抄録集、4

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

- 2333215** 尾山 徳孝：乾癬バイオ・分子標的薬導入の初手：病院連携を前提とした福井モデルの取り組み、第74回日本皮膚科学会中部支部学術大会、20231028、アカデミー・抄録集

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

- 2333216** 長谷川 稔：エリテマトーデスの皮膚病変、第3回 仙台皮膚免疫研究会、20230803

- 2333217** 長谷川 稔：アトピー性皮膚炎の変わりゆく治療、第11回 Skin Disease Research Conference、20230914

- 2333218** 長谷川 稔：全身性強皮症～皮膚と肺を悪化させないために～、敦賀市医師会学術講演会 膜原病と肺、20230727

b. シンポジスト・パネリスト等

業績一覧

c. 一般講演（口演）

2333219 北風光平：出産を契機に再燃した遺伝性血管性浮腫2型に対し、ペロトラルスタッフ内服とイカチバント皮下注射の併用が有用であった1例。
第11回 Skin Disease Research Conference, 20230914

2333220

小林知子、宮永美紀、尾山徳孝、長谷川 稔、河原謙一：幼児期の全爪甲病変で発症した小児尋常性乾癬の一例、第139回福井県皮膚科医会例会、20240314、抄録集、14

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

2333221 尾山 徳孝：アトピー治療の斜め読み —新薬に焦点を絞って—、アトピー性皮膚炎治療 WEBセミナー in FUKUI, 20230427

2333222

尾山 徳孝：PsAの病態から見える薬剤選択、Psoriasis Seminar in Fukui, 20240307

2333223

尾山 徳孝：乾癬患者さんの生涯治療計画について、Long Life with Psoriasis Meeting in Nagoya, 20231130

2333224

尾山 徳孝：乾癬の薬剤選択と長期治療継続を見据えたバイオ免疫原性の最新知見、Long Life with Psoriasis Meeting in Nagoya, 20240322

2333225

尾山 徳孝：当院におけるデュークラバシニブの治療例について、ソーティクツ発売1周年記念講演会、20230928

2333226

長谷川 稔：治療に手こする結節性痒疹の新しい治療、Type2炎症性皮膚疾患治療Up to date, 20230907

2333227

尾山 徳孝：乾癬のルーツに迫る、京滋北陸 乾癬 Web Seminar, 20230413

2333228

尾山 徳孝：乾癬と炎症性皮膚疾患をつなぐIL-23の最新知見、Dermatology Web seminar, 20231007

2333229

西村 健太郎：TNF阻害薬投与中に生じた亜急性皮膚エリテマトーデスの1例、第12回 Skin Disease Research Conference, 20231221

2333230

長谷川 稔：全身性強皮症、皮膚筋炎の診断から間質性肺炎の治療まで、第398回沖縄皮膚科勉強会、20231026

2333231

長谷川 巧：皮膚硬化型慢性GVHDマウスモデルに対する抗CX3CL1抗体治療の有用性の検討、第12回 皮膚科最新医療研究会、20230721

2333232

長谷川 稔：エリテマトーデスの皮膚病変～診断から治療まで～、GSK SLE Web Seminar, 20231031

2333233

尾山 徳孝：PDE4阻害薬の皮膚疾患に対する現状と展望、オテズラ北陸3県 適応疾患セミナー、20230728

2333234

長谷川 稔：ヒドロキシクロロキンによるエリテマトーデスの治療戦略、皮膚科医によるSLE治療戦略Webinar, 20230622

2333235

尾山 徳孝：PDE4阻害剤の皮膚疾患に対する現状と希望、オテズラ適応疾患セミナー in 富山、20231017

2333236

尾山 徳孝：掌蹠膿疱症の免疫異常と治療のupdate、第13回 Skin Disease Research Conference, 20240305

2333237

飯野 志郎：右大腿外側の脂肪性浮腫、第4回関西皮膚病理研究会、20231014

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	皮膚癌の微小環境における免疫逃避と進展に関わる細胞外基質の役割の解明	尾山 徳孝		20210401-20240331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	悪性黒色腫の病態に関わるdermokineの役割の解明	宇都宮 慧		20210401-20240331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	新たな魚鱗癬モデルマウスを用いた胎児治療への挑戦	知野 剛直		20220401-20250331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	内皮間葉移行阻害薬の探索と強皮症治療への応用	長谷川 稔		20220401-20250331	¥1,300,000

業績一覧

文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	皮膚癌の微小環境における免疫逃避と進展に 関わる細胞外基質の役割の解明	尾山 徳孝		20210401-20240331	¥780,000
文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	内皮間葉移行阻害薬の 探索と強皮症治療への 応用	長谷川 稔		20220401-20250331	¥1,300,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	リンク・ジェノミクス 株式会社	全身性強皮症治療剤に 関する研究	長谷川 稔	20200106-20240331	¥0
共同研究	リンク・ジェノミクス 株式会社	全身性強皮症治療剤に 関する研究	長谷川 稔	20200106-20240331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	セーレン株式会社	セリシン定着製品の着 用効果検証	四谷 淳子、長谷川 稔、山下 義裕、青木 未来	20230125-20240329	¥409,240
受託研究	セーレン株式会社	セリシン定着製品の着 用効果検証	四谷 淳子、長谷川 稔、山下 義裕、青木 未来	20230125-20240329	¥409,240
受託研究	国立大学法人東北大学	全身性強皮症に伴う間 質性肺疾患 (SSc- ILD) に対するPAI-1阻 害薬TMS614の第Ⅱ相医 師主導治験	長谷川 稔	20230404-20240331	¥4,550,000
受託研究	国立大学法人東北大学	全身性強皮症に伴う間 質性肺疾患 (SSc- ILD) に対するPAI-1阻 害薬TMS614の第Ⅱ相医 師主導治験	長谷川 稔	20230404-20240331	¥4,550,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	17
受入金額	¥8,400,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚学会北陸地方 会第480回例会	20231217-20231217	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚学会北陸地方 会第480回例会	20231217-20231217	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚科学会北陸地 方会第479回例会 福井 県分科会	20230903-20230903	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚科学会北陸地 方会第479回例会 福井 県分科会	20230903-20230903	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚科学会北陸地 方会第478回例会	20230625-20230625	金沢市
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚科学会北陸地 方会第478回例会	20230625-20230625	金沢市
国際学会	主催者	5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023)	20230509-20230510	東京都
国際学会	主催者	5th International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus 2023 (ICCLE 2023)	20230509-20230510	東京都

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本皮膚悪性腫瘍学会	評議員	長谷川 稔
アジア皮膚科学会	理事	長谷川 稔
東アジア皮膚会議	理事	長谷川 稔
日本免疫学会	一般会員	長谷川 稔
日本白斑学会	評議員	長谷川 稔
日本皮膚免疫アレル ギー学会	理事	長谷川 稔
米国リウマチ学会	一般会員	長谷川 稔
米国研究皮膚科学会	一般会員	長谷川 稔
Eastern Asia Dermatology Congress	Council member	長谷川 稔
日本リウマチ学会	一般会員	長谷川 稔
日本小児皮膚科学会	運営委員	長谷川 稔
日本臨床免疫学会	評議員	長谷川 稔
日本研究皮膚科学会	評議員	長谷川 稔
日本皮膚科学会	理事	長谷川 稔
日本乾癬学会	評議員	長谷川 稔
Asian Dermatological Association	Council member	長谷川 稔
日本乾癬学会	一般会員	尾山 徳孝
日本皮膚免疫アレル ギー学会	一般会員	尾山 徳孝
日本小児皮膚科学会	一般会員	尾山 徳孝
日本皮膚科学会	一般会員	尾山 徳孝
国際ベーチェット病學 会	一般会員	尾山 徳孝
国際食品機能学会	一般会員	尾山 徳孝
日本研究皮膚科学会	評議員	尾山 徳孝
日本人類遺伝学会	一般会員	尾山 徳孝
日本臨床免疫学会	一般会員	尾山 徳孝
日本アレルギー学会	一般会員	尾山 徳孝
日本ベーチェット病學 会	一般会員	尾山 徳孝

日本光医学・光生物学 会	一般会員	尾山 徳孝
日本臨床皮膚科学会	一般会員	尾山 徳孝
日本皮膚外科学会	評議員	飯野 志郎
日本悪性腫瘍学会	一般会員	飯野 志郎
日本皮膚病理組織学会	一般会員	飯野 志郎
日本皮膚科学会	一般会員	飯野 志郎
日本皮膚病理組織学会	一般会員	井戸 英樹
日本皮膚科学会	一般会員	井戸 英樹
日本免疫学会	一般会員	知野 剛直
日本臨床免疫学会	一般会員	知野 剛直
日本乾癬学会	一般会員	知野 剛直
日本人類遺伝子学会	一般会員	知野 剛直
日本研究皮膚科学会	一般会員	知野 剛直
日本皮膚悪性腫瘍学会	一般会員	知野 剛直
日本皮膚悪性腫瘍学会	一般会員	馬場 夏希
日本皮膚外科学会	一般会員	馬場 夏希
日本フットケア学会足 病医学会	一般会員	馬場 夏希
日本皮膚科学会	一般会員	馬場 夏希

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
招待・特別講演等	ソーティックツ発売1周 年記念講演会	長谷川 稔
一般講演	日本皮膚科学会北陸地 方会第478回例会	長谷川 稔
招待・特別講演等	Atopic Dermatitis Symposium in FUKUI	長谷川 稔
一般講演	The 17th Dermatology up to date in Fukui	長谷川 稔
シンポジウム等	第87回日本皮膚科学会 東部支部学術大会	長谷川 稔
一般講演(口演)	第47回日本小児皮膚科 学会学術大会	長谷川 稔
一般講演(口演)	第12回皮膚科最新医療 研究会	長谷川 稔
招待・特別講演等	爪白癬治療を再考する in福井	長谷川 稔
一般講演	第3回 福井皮膚疾 患・創傷治療研究会	長谷川 稔
招待・特別講演等	第26回北陸皮膚科セミ ナー	長谷川 稔
一般講演(口演)	第38回日本乾癬学会学 術大会	長谷川 稔
招待・特別講演等	Lilly Alopecia Areato Conference	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚科学会北陸地 方会第479回例会福井 県分科会	長谷川 稔
シンポジウム等	第87回日本皮膚科学会 東部支部学術大会	長谷川 稔
招待・特別講演等	LEO Dermatology WEB Seminar	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚科学会北陸地 方会第479回例会福井 県分科会	長谷川 稔
一般講演	アトピー性皮膚炎治療 WEBセミナー-in FUKUI	長谷川 稔
シンポジウム等	第75回日本皮膚科学会 西部支部学術大会	長谷川 稔
一般講演	第10回 Skin Disease Research Conference	長谷川 稔
招待・特別講演等	ソーティックツ発売1周 年記念講演会	長谷川 稔
招待・特別講演等	Lilly Alopecia Areato Conference	長谷川 稔
一般講演(口演)	第38回日本乾癬学会学 術大会	長谷川 稔
招待・特別講演等	Atopic Dermatitis Symposium in FUKUI	長谷川 稔
招待・特別講演等	第26回北陸皮膚科セミ ナー	長谷川 稔
招待・特別講演等	爪白癬治療を再考する in福井	長谷川 稔
一般講演	第3回 福井皮膚疾 患・創傷治療研究会	長谷川 稔
一般講演(口演)	第47回日本小児皮膚科 学会学術大会	長谷川 稔
一般講演	The 17th Dermatology up to date in Fukui	長谷川 稔
一般講演	日本皮膚科学会北陸地 方会第478回例会	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚科学会北陸地 方会第478回例会	長谷川 稔
一般講演	モイゼルト軟膏 発売 1周年記念講演会 in 福井	長谷川 稔
一般講演(口演)	第122回日本皮膚科学 会総会	長谷川 稔
一般講演	第122回日本皮膚科学 会総会	長谷川 稔
シンポジウム等	第122回日本皮膚科学 会総会	長谷川 稔
一般講演(口演)	第122回日本皮膚科学 会総会	長谷川 稔
シンポジウム等	第75回日本皮膚科学会 西部支部学術大会	長谷川 稔
招待・特別講演等	福井県皮膚疾患フォー ラム	長谷川 稔

業績一覧

一般講演（口演）	第12回皮膚科最新医療研究会	長谷川 稔
招待・特別講演等	LEO Dermatology WEB Seminar	長谷川 稔
一般講演	アトピー性皮膚炎治療WEBセミナー in FUKUI	長谷川 稔
招待・特別講演等	福井県皮膚疾患フォーラム	長谷川 稔
一般講演（口演）	第122回日本皮膚科学会総会	長谷川 稔
シンポジウム等	第122回日本皮膚科学会総会	長谷川 稔
一般講演	第122回日本皮膚科学会総会	長谷川 稔
一般講演（口演）	第122回日本皮膚科学会総会	長谷川 稔
一般講演	モイゼルト軟膏 発売1週年記念講演会 in 福井	長谷川 稔
一般講演	第10回 Skin Disease Research Conference	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚科学会北陸地方会第478回例会	長谷川 稔
一般講演	第11回 Skin Disease Research Conference	尾山 徳孝
その他	乾癬治療Webセミナー	尾山 徳孝
その他	乾癬治療Webセミナー	尾山 徳孝
一般講演	第11回 Skin Disease Research Conference	尾山 徳孝
一般講演（口演）	日本皮膚科学会北陸地方会第478回例会	飯野 志郎
一般講演（口演）	第39回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会	飯野 志郎
招待・特別講演等	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔
一般講演	GPP seminar in HOKURIKU	長谷川 稔
一般講演	スキリージ適応追加記念 Internet live seminar	長谷川 稔
シンポジウム等	第74回日本皮膚科学会中部支部学術大会	長谷川 稔
一般講演	福井皮膚疾患懇話会2023	長谷川 稔
招待・特別講演等	第87回日本皮膚科学会東京支部学術大会	長谷川 稔
一般講演	膠原病から続発するPAHの診断と治療	長谷川 稔
招待・特別講演等	第1回炎症性皮膚疾患研究会	長谷川 稔
シンポジウム等	第53回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔
招待・特別講演等	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔
一般講演	12th Tokyo Immunology Club for Young Dermatologists	長谷川 稔
招待・特別講演等	アトピー性皮膚炎治療最前線～全年齢における長期寛解維持を目指して～	長谷川 稔
その他	アトピー性皮膚炎治療最前線～全年齢における長期寛解維持を目指して～	長谷川 稔
一般講演	アボハイドローション20%発売記念WEB講演会 in 福井	長谷川 稔
一般講演	アトピー性皮膚炎診療について考える会 in 福井	長谷川 稔
招待・特別講演等	第13回 Skin Disease Research Conference	長谷川 稔
一般講演	オテズラ7周年記念講演会 in 北陸	長谷川 稔
一般講演	オテズラ7周年記念講演会 in 北陸	長谷川 稔
招待・特別講演等	第13回 Skin Disease Research Conference	長谷川 稔
一般講演	アトピー性皮膚炎診療について考える会 in 福井	長谷川 稔
一般講演	アボハイドローション20%発売記念WEB講演会 in 福井	長谷川 稔
一般講演（口演）	日本皮膚科学会第481回例会	尾山 徳孝
その他	アトピー性皮膚炎治療最前線～全年齢における長期寛解維持を目指して～	長谷川 稔
招待・特別講演等	アトピー性皮膚炎治療最前線～全年齢における長期寛解維持を目指して～	長谷川 稔
シンポジウム等	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔
一般講演（口演）	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔

業績一覧

シンポジウム等	第53回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会	長谷川 稔
招待・特別講演等	第1回炎症性皮膚疾患研究会	長谷川 稔
一般講演	膠原病から続発するPAHの診断と治療	長谷川 稔
招待・特別講演等	日本アレルギー学会北陸支部第5回地方会	尾山 徳孝
招待・特別講演等	第87回日本皮膚科学会東京支部学術大会	長谷川 稔
一般講演	福井皮膚疾患懇話会 2023	長谷川 稔
シンポジウム等	第74回日本皮膚科学会中部支部学術大会	長谷川 稔
一般講演	スキリージ適応追加記念 Internet live seminar	長谷川 稔
一般講演	Otezla Expert Web meeting in 福井	尾山 徳孝
一般講演	GPP seminar in HOKURIKU	長谷川 稔
招待・特別講演等	第51回臨床免疫学会総会	長谷川 稔
一般講演	Otezla Expert Web meeting in 福井	尾山 徳孝
招待・特別講演等	日本アレルギー学会北陸支部第5回地方会	尾山 徳孝
一般講演(口演)	日本皮膚学会北陸地方会第480回例会	長谷川 稔
一般講演(口演)	日本皮膚科学会第481回例会	尾山 徳孝
招待・特別講演等	第51回臨床免疫学会総会	長谷川 稔
一般講演	12th Tokyo Immunology Club for Young Dermatologists	長谷川 稔

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
SAR	査読		長谷川 稔	1
Front Immunol	査読		長谷川 稔	1
J Dermatol Sci	査読		尾山 徳孝	2
Eur J Dermatol	査読		尾山 徳孝	2
J Invest Dermatol	査読		尾山 徳孝	2
J Dermatol	編集	委員	長谷川 稔	
J Dermatol Sci	査読		尾山 徳孝	2
Eur J Dermatol	査読		尾山 徳孝	2
Indian Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
JAMA Dermatol	査読		尾山 徳孝	2
Br J Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
J Sclero Relat	査読		長谷川 稔	1
Front Immunol	編集	委員	長谷川 稔	
月刊皮膚科	編集	委員	長谷川 稔	
Open Dermatol J	編集	委員	尾山 徳孝	
Mod Rheumatol Case Rep	査読		長谷川 稔	1
J Dermatol	査読		長谷川 稔	8
Rheumatology	査読		長谷川 稔	2
J Eur Acad Dermatol Venereol	査読		長谷川 稔	3
J Dermatol	査読		尾山 徳孝	13
J Cutan Immunol Allergy	査読		尾山 徳孝	2
Front Immunol	査読		長谷川 稔	1
J Invest Dermatol	査読		尾山 徳孝	2
Int J Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
Diagnostics	査読		尾山 徳孝	1
Int J Mol Sci	査読		尾山 徳孝	1
J Sclero Relat	査読		長谷川 稔	1
SAR	査読		長谷川 稔	1
J Dermatol	編集	委員	長谷川 稔	
Front Immunol	編集	委員	長谷川 稔	
月刊皮膚科	編集	委員	長谷川 稔	
Mod Rheumatol Case Rep	査読		長谷川 稔	1
J Dermatol	査読		長谷川 稔	8
Rheumatology	査読		長谷川 稔	2
J Eur Acad Dermatol Venereol	査読		長谷川 稔	3
Indian Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
Int J Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
Br J Dermatol	査読		尾山 徳孝	1
Diagnostics	査読		尾山 徳孝	1
Int J Mol Sci	査読		尾山 徳孝	1
Open Dermatol J	編集	委員	尾山 徳孝	
J Dermatol	査読		尾山 徳孝	13
J Cutan Immunol Allergy	査読		尾山 徳孝	2
JAMA Dermatol	査読		尾山 徳孝	2

(E) その他

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

業績一覧

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
公益法人等	国立研究開発法人量子 科学技術研究開発機構	臨床研究審査委員会技術専門員		20230401–20250331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項